


# 新緑の春に思う「世界市民」

View metadata, citation and similar papers at [core.ac.uk](https://core.ac.uk)

brought to you by  CORE

provided by Kwansai Gakuin University Re

今年度より就任しました新米校長です。よろしくお願ひします。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。胸高鳴る入学式を終え、新しい日々の生活を心豊かに過ごしておられることと思ひます。また、どなたにとつても日本の4月は再生の息吹溢れる季節であり、桜や新緑の景色を眼に受け新鮮な気持ちで新学期を迎えられたことと思ひます。

私にとつても今年の4月は格別で、校長としての初めての入学式は感動の時間として心に深く刻まれました。本校の入学式にはいくつか特徴があります。在校生全員が会場に集ひ、大歓声で新入生を迎えるのですが、その会場はたくさんの旗で囲まれているのです。海外からの帰国生徒や外国籍を持つ生徒が多い学校ですので、生徒が過去に滞在していた国・地域の旗が必ず掲げられているように配慮しています。そして、会場の真中、正面と後ろの二か所には国連の旗を掲げています。自分の国や文化を大事にすることと同時に、「世界市民」として地球上のあらゆる問題に目を向け、会ったことがない、地球上のどこかの誰かのために祈り、思いやりの気持ちを持ち、さらには課題解決の方法を考えることのできる人に育ってほしいとの学校の思いが込められています。入学生徒全員が入学式前に国連の「世界人権宣言」に基づいた宣言文に署名をし、式中では、入学生代表が様々な言語で宣言をします。8言語での宣誓を今年はじめて校長として聴かせてもらえたこと、それが私にとつての最高の感動の時間でした。日本語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・ベトナム語、ポルトガル語・英語による堂々とした生徒宣誓を間近で聞かせてもらいながら、多様な背景を持って入学してきた生徒たちが、個人個人の違い (Diversity) を尊重しあい、自立した学びの姿勢を育てて「世界市民」として成長してくれることを願ひました。

皆さんの関西学院でのこれからの学びにおいても、一人ひとりの個性がより一層磨かれ、世界市民として広く自分の可能性にチャレンジしていかれますことを祈念しています。

(関西学院千里国際中等部・高等部校長)